

V ナースセンター事業

1 潜在看護師の確保と就業支援

1) 目的

愛知県ナースセンターは、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、看護師の人材確保は急務であるため、看護協会と連携して、病院・介護福祉等の需要に応えるべく潜在看護師を確保し就業につなげる。

2) 対象

愛知県内の潜在看護師

3) 期間

令和3年7月～令和4年3月

4) 期間中における人材確保の経緯と結果

【期間中の人材確保に関する主な事業】

■ワクチン接種関連業務に従事した看護職を対象とした就業準備金：潜在看護職が7月末までに新たに接種業務に従事した場合に就業準備金3万円を支給(3.5.21)

*期間は12月4日まで延長

給付対象者

- ①都道府県ナースセンターにて、ワクチン接種業務就業希望者として求職登録をする
- ②ワクチン接種研修を受講する(研修の一部または全部が免除となる場合がある)
- ③5月21日以降、新たに、12月4日までにワクチン接種業務へ就業を開始する

■新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保事業(4.3.●)

- 1)「看護職員離職防止相談事業」について
- 2)「潜在看護職研修事業」について

(1) 潜在看護師の現状

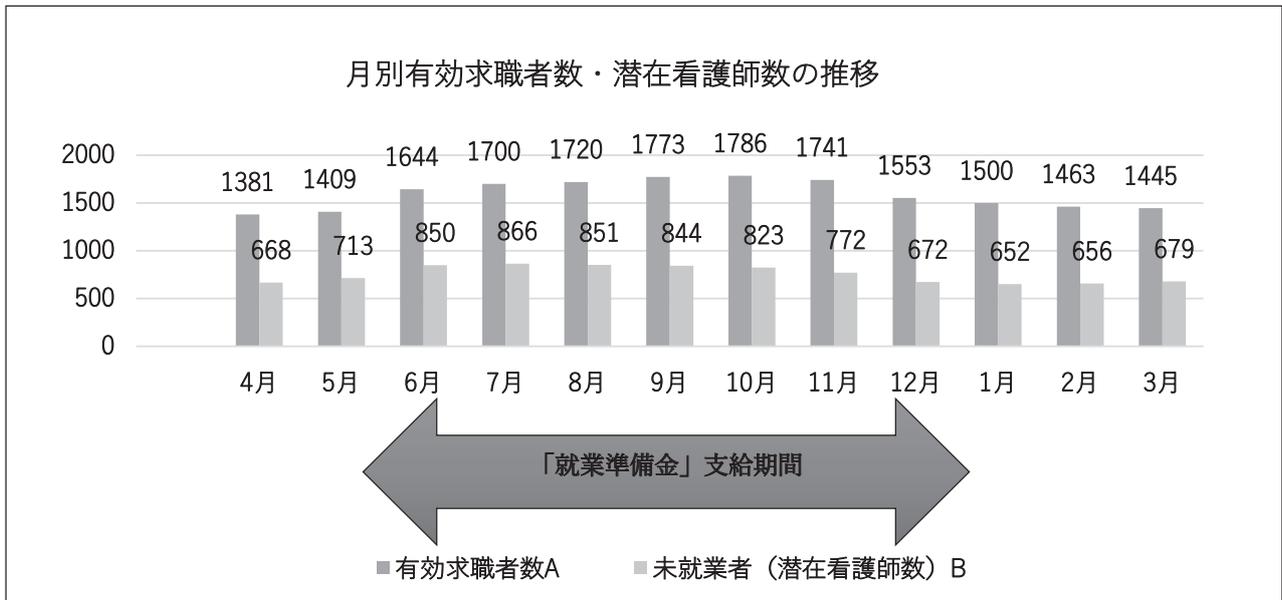
e ナースセンター(ナースセンターが運営する無料の職業紹介サイト)登録者数 14,816名(令和4年3月末)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
有効求職者数 A	1381	1409	1644	1700	1720	1773	1786	1741	1553	1500	1463	1445
うち潜在看護師数 B	668	713	850	866	851	844	823	772	672	652	656	679
潜在看護師の割合	48.4%	50.6%	51.7%	50.9%	49.5%	47.6%	46.1%	44.3%	43.3%	43.5%	44.8%	47.0%

※1 有効求職者数(A)は、対象月の前月以前から繰越した求職者数と対象月に新規求職票を登録した求職者数と求職票を所有していないシステム応募した求職者数の合計数。

※2 潜在看護師(B)は、有効求職者数のうち未就業の求職者の数

令和3年度のeナースセンター登録者の有効求職者数は、5月21日に発令された「ワクチン接種関連業務に従事した看護職を対象とした就業準備金の支給」により、期間中大幅に増加し、月平均1,593人(令和2年度は1,314人)となった。



(2)協力者の登録制度、就業支援

① e ナースセンター登録者へのコロナ関連の協力依頼と「就業希望者登録」

○従来の登録者に加え、新規にワクチン接種、コロナ関連施設への就業希望者に対してはe ナースセンター上でマーキングを行った。結果、登録者:ワクチン接種 1,294 名、ワクチン以外のコロナ関連 604 名(重複登録有)となった。(令和4年3月末)

② ワクチン接種に関連した求人

○ナースセンターの就業支援の流れ

求人施設から問合せ→求人票の作成→登録者に一斉メール→
→就業希望者→ナースセンターへ連絡→条件マッチング→応募方法の連絡
→書類審査・面接→採用

○ワクチン接種に関連した求人の実際

問合せ日	求人票作成日	求人数	採用者数	メール送信数
令和3年2月3日～6月28日	—	250人	183人	17,422人
7月9日	7月9日	4人	4人	871人
8月4日	—	6人	7人	—
8月25日	8月25日	4人	4人	1059人
9月1日	9月1日	7人	6人	1097人
令和4年1月26日	1月26日	13人	12人	1273人
1月27日	2月7日	2人	2人	1278人
3月2日	3月2日	1人	1人	1284人
3月23日	3月23日	3人	1人	1294人
総数	—	290人	220人	25,578人

(3) ワクチン接種のための研修会の開催(8月～看護協会から引き継ぎ実施)

① ワクチン研修会(筋肉注射実技研修)

○ 筋肉内注射実技研修 8月1日～12月1日

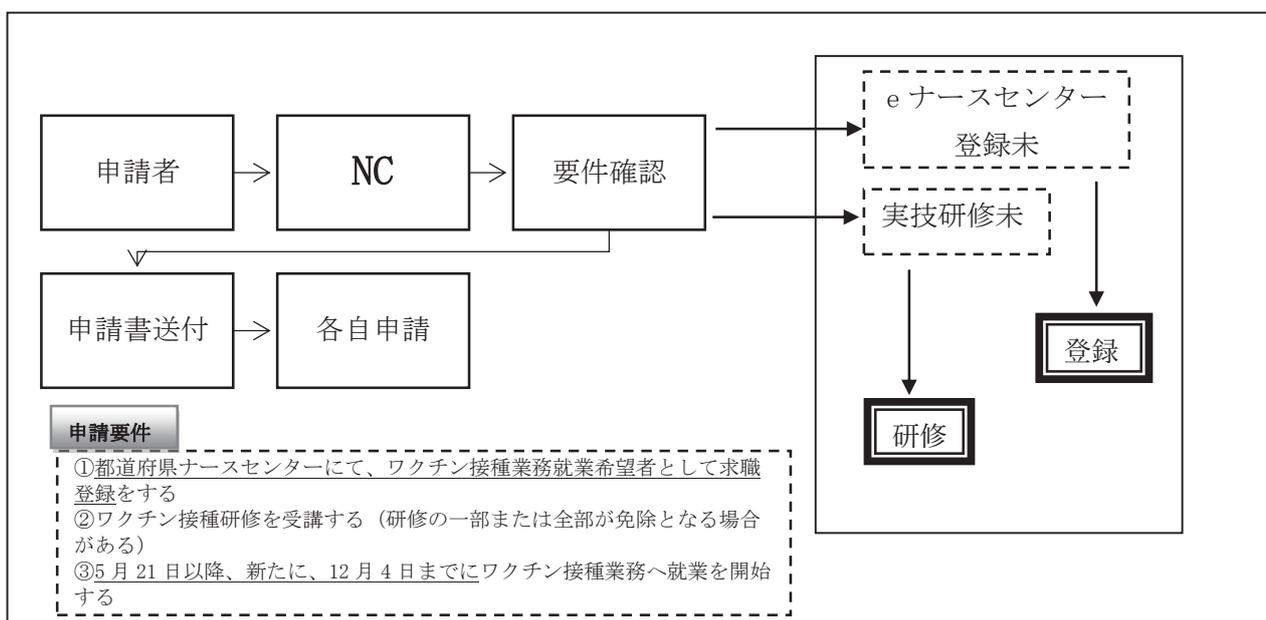
	開催日	開催回数	定員
8月1日～9月30日	毎週 月・水・金	1日2回	1回8人
10月1日～12月1日	毎週 月・水	1日2回	1回8人

○ 結果

	～7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
受講者数	559人	88人	136人	75人	57人	19人	934人

(4) 「ワクチン接種関連業務に従事した看護職を対象とした就業準備金」対応

① ナースセンターの対応の流れ



・ 就業準備金給付申請書発送件数・・・2,184 件

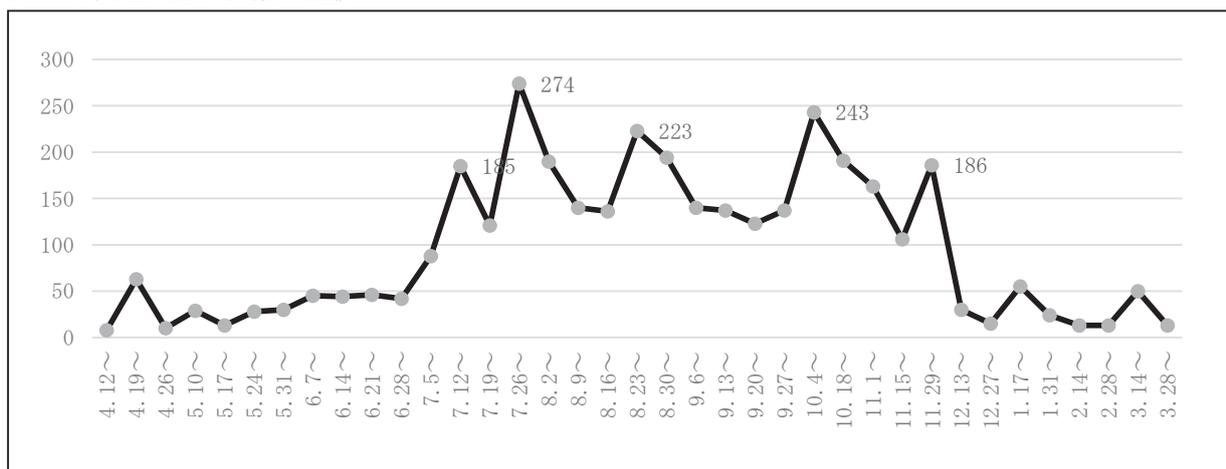
② コロナ関連の相談、求人・求職・就職者数

コロナ関連問い合わせ件数(電話・メール)		3,548 件
*R3 求職者相談件数(電話・メール)24,915 件		相談件数の 14%
求人数	ワクチン接種関連	231 人
	ワクチン接種以外	206 人
紹介者数(応募者数)		384 人
就職者数		247 人

就職者の内訳

ワクチン接種会場	169	病院	2
保健所	50	診療所	3
コロナ専門病院	4	企業	2
健診センター	12	その他	4
療養ホテル	1	計	247

○コロナ関連問合せ件数の推移



(5) その他: 県外派遣の求人

① 沖縄県宿泊療養施設への応援派遣(緊急依頼)

派遣内容: 沖縄県那覇市内の宿泊療養施設2か所

派遣期間

1クール目: 1月16日～2週間

2クール目: 1月30日～2週間

3クール目: 2月12日～2週間

対象: プラチナナースにメールで案内した

(6) 厚生労働省 新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保事業の概要

<目的>

新型コロナウイルス感染症の拡大により、不足している新型コロナウイルス感染症に対応する看護職員等の人材を確保し医療提供体制を維持するための支援を目的とする。

<現状>

令和3年度「看護職員離職防止相談事業」と「潜在看護職研修事業」の2事業に申請を行い準備期間を経て令和4年度より本稼働を開始する予定

① 「看護職員離職防止相談事業」について



<事業の目的>

新型コロナウイルス感染症に対応する看護職員を対象とした、様々な不安を解消するための相談窓口の設置について支援を行い、看護職員の離職防止を図ることを目的とする。

<経過>

- ・3月16日より相談員を1名雇用・・・月～金 10時～16時
- ・3月25日 専用電話設置、ホームページ上のお知らせをアップした。

<今後の予定>

看護職への周知活動

- ・愛知県下の医療施設にチラシの配布
- ・看護協会会員施設にメールで窓口開設の趣旨を説明し、ポスター掲示と職員への周知を依頼する

②「潜在看護職研修事業」について



<事業の目的>

ワクチン接種等の新型コロナウイルス感染症対応に従事した潜在看護職に対し更なるスキルアップの研修を行い、新型コロナウイルス感染症対応に従事することが可能な看護職員の人材確保を目的とする。

<経過>

- ・令和3年度予算で実技研修用の採血・吸引用のモデルを購入
- ・研修プログラムの立案と学習教材の準備
- ・研修担当者を募集→4月14日面接
勤務時間 10時～16時(週3日を2人雇用)
- ・4月25日～雇用し研修準備
- ・5月9日より研修開始予定

<研修の概要>

- ・潜在看護師の復職支援のためのプログラムを立案
- ・研修日時:週2回(月・金)12時～16時
- ＊潜在看護師の復職がスムーズにいくように
参加者は、事前学習として、安全管理・感染管理などをeラーニングで学習。
- ・研修日は、講義:コロナ感染症の看護+実技演習:ガウンテクニック、採血、吸引の実技を実施

<実施後の評価>

- ・研修参加者の就業状況を調査

